長崎市立矢上小学校　学校だより
# 『笑顔が花咲く矢上小』
合い言葉「安全安心で楽しい学校　もっと！よく学び　よく遊べ」
「歌声ひびくよ　矢上小！」

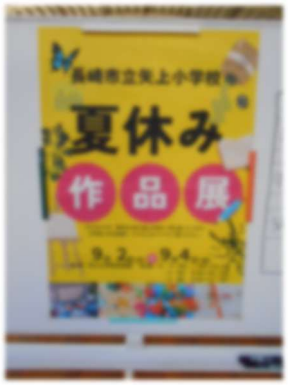
令和８年９月３日
NO. １９
校長　白水　聡

## ようこそ！ピート先生

ザキ先生の後任として、新しいＡＬＴの先生が着任されました。名前はＫｒｕｓｃｈｋｅ　Ｐｅｔｅｒです。ピート先生と呼んでくださいとのことです。

まだ日本語はうまく話せませんので、私も身振り手振りで会話をしました。カナダのバンクーバーに住んでいたとのこと。お兄さんがいて、赤ちゃんが生まれたとのことで、かわいらしい写真を見せてくれました。とても元気で明るい人柄が伝わる先生です。これから、たくさんの子供たちとかかわってほしいです。

## 夏休み作品展




夏休みの作品展を体育館で行っています。期間は９月２日（水）～９月４日（金）です。連日の猛暑ですので、作品を見ていると汗が流れてきますが、子供たちも一生懸命作ったことと思いますので、この機会に多くの方に見ていただきたいと願っています。

自然のものを活用したり、ガラスやビーズを使ったりと素材を工夫している工作や、自分の興味関心のあることを研究して上手にまとめているものなど、頑張った力作がたくさんありました。

きっと、ご家族のみなさんの協力もあったのだろうなと想像します。

私も以前、娘の自由研究の手伝いで「花火の研究」をした（させた）ことがあります。本やインターネットで打ち上げ花火の種類や仕組みを調べてまとめた（させた）のですが、今振り返ると、よい時間だったな、と思います。打ち上げ花火を見るたびに、そのときのことを思い出すことができます。先日も有喜の花火大会を見に行って、娘と「そういえば、花火の研究したよね。割物とか、柳とか…。」と話しました。娘は「もう忘れた。」と素っ気ない感じでしたが、きっとそんなことはないはずです。またいつか、花火を見ながら話を持ち掛けようと思っています。

余計な話になって申し訳ないですが、夏休みの作品づくりは、自力でやったり、親子でやったりとさまざまだと思います。力の伸びとともに、きっと、よい思い出にもなることでしょう。